**ご家族・二世帯住宅の方へもご回覧下さい**

# 防災だより

第 20 号
小田急金森泉自治会 自主防災隊
2023 年 8 月 6 日発行

出火して炎が広がらない（天井に届かない）内に行うのが**初期消火**です。そのための最適機材が**消火器**で、消すには出火後 **2 分半**以内と云われています。

平時の火災では、119 番で消防署などが駆付けますが、大地震時には広域同時多発で、手が回らないか道路通行阻害などで期待できません。地域の人のスタンドパイプ使用も、延焼防止は期待しますが、初期消火には間に合いません。

消火器を**全世帯で備えて**いれば、平時・大地震時を問わず、初期消火が可能です。隣近所の消火器の応援も期待できます。

## 命と財産を守るため、

## **消火器** を備えましょう！

既にお持ちの方もいると思いますが、**使用期限切れのものには危険なもの**もあり、新しくても**ガス圧不足**もあり、確認してこのような場合は**至急買替え**て下さい。

（ホームセンターなどで買替えると、最近は古いものを引き取ってくれます）

**古いタイプで、加圧式**

グリップを握ると中の小さなタンクから圧縮ガスが噴射し、古いと外のタンクが破裂する危険もあります。

**今のタイプで、蓄圧式**

常時加圧状態で、古くなるとガス圧が低下して噴射力が低下します。買替えは、５千円前後の軽い物を、２本ならばなお良い。

**今後の取組みのため、別紙「消火器など備え状況について」にご回答下さい。**